



横尾小学校便り

みがけ心 きたえ体（のばせ力）

横尾っ子だよ



令和6年度 第2号 R6.4.12（金）

わくわく夢がある学校づくり

＝ウェルビーイングの風を横尾小から＝

文責 校長 河野 正勝

わくわく夢がある学校づくり

8日の始業式の校長の話では、横尾っ子の進級を祝うとともに、今年度は、私と一緒に横尾小を「わくわく夢がある学校」にしていこうと話しました。ゲームやSNSに負けないような楽しい学校にしたいと。そのためには、まずは皆さんが「心身ともに健康で、良好な学校生活を送ることができる横尾っ子」になってほしいと伝えました。

（「心身ともに健康」＝

心も体も健康であってほしい。

「良好な学校生活」＝

「良好」とは、とてもいい状態のこと。

例えば、友達関係や先生との関係に問題がない、勉強が楽しい、楽しいとまではいかないけど、勉強が分かる、何か学校で楽しみにしていることがあるなど、

毎日元気に笑顔で、学校に来ることができるようにしてほしい。）

そして、次の4つを合言葉としました。

「やってみよう」⇒

目標をもって、チャレンジする。

「なんとかなる」⇒

くよくよしないで気持ちを切り替える。

あきらめないで前向きに考える。

「ありがとうあいさつ」⇒

感謝の気持ちをもつ。挨拶ができる。

「自分らしく」⇒

人と比べず、あなたを、自分を大切にする。

この4つを合言葉にしながら、友達と先生方と一緒に横尾小を「わくわく夢がある学校」にしていこうと話しました。

最後に、昨年度は「一分前着席、一分前集合」をみんなで頑張ってきたように、今年度は合言葉の中にある「あいさつ」にかかわって、「ワンストップあいさつ」に取り組んでいくことを伝えました。

「あいさつは横尾小から」をもう一つの合言葉として、地域の方にもこのあいさつを届けていこうと続けました。

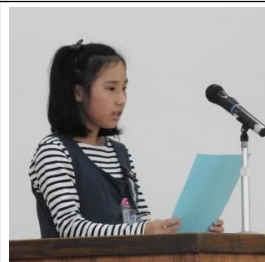
そして、これから各学級で新しい先生と新しい学級の仲間と、いいスタートを切ってほしいと、始業式の話を終えました。

児童代表の言葉

6年生2名が発表しました。6年生で頑張りたいことや継続していきたいこと、理想像など、最高学年らしい、しっかりとした発表でした。

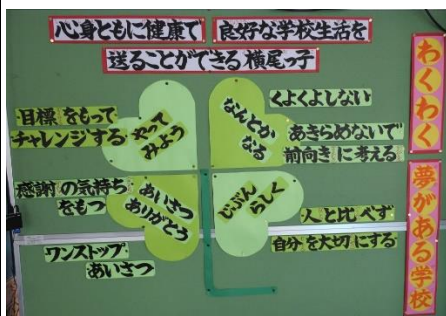


6年生で頑張りたいことは、行動や発言をする前に一回しっかり考えることと下級生に優しくして、わからないことなど進んで教えてあげること。横尾小のリーダーとして、下級生の手本となれるようにしたい。 [6年1組 H・Y]



6年生でも続けたいことは、漢字を丁寧に書くこと、給食を時間内に完食すること、発表をすること。これから、困っている人や下級生に声をかけたり、1年生と一緒に遊んだりして、優しい最高学年になりたい。 [6年1組 N・R]

本学校便りのサブタイトルに記している「ウェルビーイング」とは、心身ともに健康で、社会的にも良好な状態であることを意味しています。



横尾小ホーム
ページQRコード